

首都圏

つるおか会

会報 第26号

発行 首都圏鶴岡会



食文化創造都市

鶴岡

UNESCO Creative City
of Gastronomy



(令和4年9月25日(日)) タワーホール船堀
3年ぶりの首都圏鶴岡会総会・講演会 (写真提供: 首都圏鶴岡会 渡邊春信氏)

首都圏鶴岡会会員の皆様、こんにちは。

今年は5月連休明けにコロナ対応が2類から5類へ移行し、季節性インフルエンザ同様の扱いになり、ようやく一つの区切りを迎えました。全国各地でコロナ以前の人の動きや祭りなど賑やかさが戻ってきました。皆さんも鶴岡の祭りや風景、そして郷土の味を楽しむことができたのではないのでしょうか。

昨年、酒井家庄内入部400年記念として、庄内を中心として数多くの記念行事が盛大に執り行われました。東京においても多数の皆様が集まり日経ホールでシンポジウムが実施出来ました。さらに今年は500年に向け第一歩というわけで、昨年同様の7月11日に同じ日経ホールでシンポジウムが実施されました。今回は徳川家広19代当主がパネルディスカッションに御参加、前回体調不良で直前不参加の分も取り返すべく弁舌さわやかな話で盛り上がりました。



会長 坂田 敬一

会長挨拶

鶴岡は日本遺産が3か所もある地域です。6月24日にこの一つ北前船が寄港した加茂の港に「渚の交番カモンマーレ」がオープンしました。3階建ての1・2階は食で楽しめる場所、3階も含め海に親しみ、海がもつと好きになる、渚の地域資源が交流する番所が出来ました。加茂水族館の行き帰りに楽しめる場所になっていくと感じています。

今年は「ふるさと訪問ツアー」が4年ぶりに再開します。今回は鶴岡ではなく兄弟都市鹿児島を訪れ、鹿児島市役所表敬訪問や西郷隆盛さんと庄内二藩士の墓参りなど予定されています。

首都圏鶴岡会の皆様には、年1回の会報の他に情報提供できないためホームページの開設を進めてきました。が諸事情により、いまだ開設できずにいます。代わるものとして「鶴岡耳寄り情報」がメールで石川所長より配信されています。配信希望の方は鶴岡市東京事務所までご連絡をお願いします。

今年の首都圏鶴岡会総会ではコロナ前と同様の交流会を予定しています。鶴岡の地酒で庄内弁を交え、語らいの場が広がっていきます。皆さん是非お知り合いをお誘いの上、船堀へおいでください。お待ちしております。



3 | 首都圏つるおか会



江戸川遊歩 その②

第27回 首都圏鶴岡会総会のご案内

日 時：令和5年9月24日(日) 11時00分～
場 所：タワーホール船堀（都営新宿線船堀駅すぐ）
記念公演：YAMAGATA DESIGN 株式会社 代表取締役 山中大介 氏
「地方の希望であれ～山形庄内からの挑戦～」

みなさん、お声掛けいただき、多くの方からご参加いただきますようお願いします。
この機会に新たな会員の紹介もよろしくお願いします。



坂田 俊次
総会実行委員長

第27回首都圏鶴岡会総会の
実行委員長の坂田俊次です。
今回の総会は5月にコロナ
が5類に変更されて世の中
の人たちが色々と試行錯誤の動
きを見せる中での開催となり
ます。この状況を踏まえて、
実行委員会の中でも様々な意
見が出されてきました。
昨年は3年ぶりに総会を開
催できましたが、飲食は控え
ての開催となりました。今年
は飲食を復活させようと思っ
ていますが以前のようなバイ
キング形式に戻すには「まだ
早いのかなあ」と考えて、個
別の食事として弁当を用意す
る事としました。しかし、お
酒は従来通り庄内のお酒を
しっかりと楽しんでもらおう
と思っております。故郷の酒
を飲みかわし庄内弁で話をす
ると体の中から溢れてくるも
の、蘇るものが沢山ある事で
しょう。

首都圏鶴岡会総会では、鶴
岡に縁の深い方を講師に招
き、より深く勉強することが
慣例になっていますが、今年
は鶴岡でスイデンテラスや
キッズドームソライなど様々
な事業を展開しているYAMA
GATA DESIGN(株)
代表取締役 山中大介さんに
リモートで講演をお願いして
おります。YAMAGATA
DESIGN社は地方都市の
課題を希望に変える街づくり
事業を行っています。鶴岡生
まれではない山中さんから見
る鶴岡の景色はどんなふう
に見えるのでしょうか？質
問の時間もあり鶴岡の未来を
垣間見る楽しみなひと時とな
る事でしょう。

<p>鶴岡のこだわり 佐徳 だだちゃ豆おこわ 997-0011 山形県鶴岡市宝田2-9-79 ☎0235-24-1180</p>	<p>庄内の地魚・旬の食材たっぷりの蒲鉾 滝川かまぼこ店 （南竜泉・滝川） 〒997-0034 鶴岡市本町1丁目8-27 TEL 0235-22-0281</p>	<p>手造りの味 つけもの処 本長 〒997-1124 山形県鶴岡市大山1-7-7 フリーダイヤル0120-330-878 FAX 0235-33-0878 http://www.k-honcho.co.jp 鶴岡駅前・本長商店 TEL0235(22)0616</p>
<p>山形県立鶴岡南高等学校 東京 鶴翔同窓会 事務局 〒116-0011 東京都荒川区西尾久5-7-25 TEL・FAX 03-3893-9876 (岡部方) 同窓会HPはこちら</p>	<p>山形県立鶴岡北高等学校 如松同窓会東京支部 事務局 〒164-0014 東京都中野区南台2-52-5 ソレイユ南台902 江連方 油井智子 TEL 03-3382-8839</p>	<p>地方発送承ります 全国売上No.1 味付玉こんにやく10玉 日経POSセレクション《調理こんにやく部門》 2018年～2021年 まるい食品株式会社 営業時間 9:00～17:00(平日) お問い合わせ先 TEL 0120-54-9006</p>
<p>山形県立鶴岡中央高等学校 黎明同窓会関東支部 事務局 〒165-0025 東京都中野区沼袋1-41-2 TEL・FAX 03-3389-1894 (齋藤方)</p>	<p>山形県立鶴岡工業高等学校 城畔同窓会関東総支部 事務局 〒314-0047 茨城県鹿嶋市須賀 1249-23 TEL: 090-4725-0711</p>	<p>JA 鶴岡 お豆 ご注文は ☎ 0235-29-9850 ただばら 検索</p>

江戸川区総合文化センターの近くの香取神社。
小松菜ゆかりの里でもある由。徳川八代將軍の吉
宗が鷹狩りの度に立ち寄り好んで食した青菜。当
時は名前もないただの青菜を將軍が、それじゃこ
こは小松川村だから小松菜がよろう、のひと言
で決まったとのこと。

前号につづき江戸川遊歩の2回目は、JR総武線新小岩駅から徒歩20分程の江戸川区総合文化
センターや、江戸川区役所、グリーンパレスの近くを流れる「小松川境川親水公園」に行つて来
ました。

「小松川境川親水公園」を歩いてみました

「水が流れていればどんなにか…。水のある時期に、
また来てみたい」と思えるところでした。近くで、途中
立ち寄った総合文化センターは、毎年『北岡ひろしコン
サート』の会場なので、次の公園散策もありそうです。
その時期、水があることを期待しています。

（編集委員 大泉

今から8年位前ですが、江戸川区の小松
菜と鶴岡のトマトと長野の林檎で作った3
色パスタが売り出されていましたが、今は
何故か見かけません。

江戸川区総合文化センターやグリーンパ
レスの前はこんもりと樹木に囲まれ水遊び
もできる岩山の噴水、木製の大きな大きな
滑り台や吊り橋、大人も郷愁を感じる遊園
地です。

（編集委員 櫻井



小松川親水公園をぶらぶらすると、住んでいる人たちの
憩いの場であり、安らぎの道であることが感じられる。
「手づくり郷土大賞」をとったという大きな帆船を模し
た遊具があり、木陰で椅子に座りお弁当を食べている人
がいる。夏が来て暑くなったら歓声を上げて水遊びをし
ている子供たちとそれを見守る親たちの楽しそうな様子が
目に思い浮かびました。

（編集委員 坂田

江戸川区役所周辺は新小岩、小岩のような大きなJR
駅から離れている分、のどかな面があつて、ゆったり気分
で歩けました。木立も多くて暑い季節の散歩はなおさら、
おすすめです。いい気分転換となりました。

（編集委員 富樫

JR新小岩駅からほど近い小松川境川親水公園。5月
1日から流れるせせらぎや滝の景色を想像しながら、初
夏のような陽気の4月に散策。冒険船の滑り台で童心に
返る。緑豊かな憩いの水辺、来訪を期し帰路についた。

（編集委員 伊藤



会員のひろば



中込 真知子さん
庄内町出身 東京都中央区在住
余目駅から鶴岡へ汽車通学の高校生活、その三年後に両親が姉夫婦の住む鶴岡市へ引っ越してから、里帰りは鶴岡になりました。
いつもはビルの中の眼科クリニックで仕事をしています。

コロナ禍を乗り越えてやっと会えた母を連れて、馬渡の桜並木へ。地元に住む友人が送ってくれる風景写真に癒されて、いつか行ってみたいと願いつづけていた景色の中で、故郷の美しさと優しさに包まれました。
四季折々のいろいろな景色を見せてくれる山々や、広い庄内平野に流れる川、日本海に沈む夕日、満天の星々、言い尽くせない鶴岡の素晴らしさを、これからも教え続けていただけなら嬉しいです。



堀 正俊さん
鶴岡市外内島出身 千葉県佐倉市在住
昭和40年代、私の初めての転勤地、江戸川区葛西での思い出を記憶の間違いをお話し願います。
お話をさせて頂き

今は京葉線が走り、葛西臨海公園駅前には広大な葛西臨海公園水族園が広がっている。昔、この周辺は江戸前の魚貝や葛西海苔が採られ、陸地は湿地帯で米作は出来ず田んぼは無く蓮田でした。葛西沖は陸続きであったが地盤沈下で水没し、蓮田や水没した土地は農家の個人所有であったことから、都の葛西沖開発や土地区画整理組合（非営利）の下で、都の公有水面と水没地から生まれた稀に見る珍しい陸地、これが葛西臨海公園水族園です。昨年、この地を訪れ、当時お世話になった



油井 智子
旧朝日村大鳥出身

旧朝日村大鳥の鉾山で生まれ育ち、鶴岡北高校時代は親元を離れ寮生活。8人の仲間たちと各高校の情報共有で楽しい日々。寂しさはなかったが悲しかったのは、弁当が「白ご飯、キャベツ炒めと赤いウィンナー3本」という少なさ。
大学進学のため上京し、卒業後は横浜で教師。定年退職するまでふるさと会の存在は知らず、同窓会には全く参加したことがなかった。
退職した年に、同期からの誘いで同窓会総会の当番を手伝い、気が付いたら如松同窓会東京支部の副支部長、首都圏あさひ会の理事、そして昨年からは如松の支部長。さらに今回、首都圏鶴岡会の理事にご推薦いただきました。今まで経験してこなかった活動を通して知り合えた様々な方々とのご縁とタイミングが大事だと痛感しています。
現役時代から私のモットーは『能力はないけど、体力と気力で乗り切る』。ただ最近、その体力にも翳りが見え始め



加藤 悟さん
鶴岡市宝町出身 埼玉県草加市在住
1974年に高校を卒業して鶴岡を離れて半世紀、実家も処分し、故郷に對するノスタルジーは正直なところほとんど無い。SNSや同窓会グループLINE等で情報交換ができていたので鶴岡の情報についての不足感は無かった。

しかし、機会があつて参加した皆川市長自らプレゼンした鶴岡市政報告会にて、若い力が鶴岡の文化を紡ぎ全国の注目を浴びていることや、世界の最先端を目指して努力し、製品化・事業化に近づけている様々なプロジェクトの存在を知った。とても誇らしく、感動し、とても勇気づけられた。
そうか、ノスタルジーは昔を懐かしむだけのことでけど、故郷を離れている私達が、故郷をきっかけに繋がり、未来に夢を感じ、未来への自分たちを語り合い自らの勇気と力を高め合える場がここにあった。



工藤 秀生さん
鶴岡市昭和町出身 埼玉県川口市在住
2017年に11年駐在した上海より帰国して6年が経った昨年ようやく会員になり総会に初参加しました。
埼玉に住み始めて34年ですが、うち15年は海外にいたこともあり埼玉県人の自覚はまったくなく、駐在中もほぼ毎年実家に帰っていたので現役の鶴岡市民と想っているのですが、2年前に転職した会社の本社工場がある石巻の訛りがなぜか距離の近い山形弁ではなく庄内弁に似ており、鶴岡を感じながら働いています。
2019年までは台湾の妻の実家にも鶴岡と同じくらいの頻度で帰っていましたが、昨年12月には3年ぶりに帰って親戚一同集まることができました。

気力しか残っていないあせりを感じます。先輩たちが綿々と繋いでくださったこの活動を発展させていくために何ができるかわかりませんが、残っている体力を振り絞り気力で前に進んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



本間 俊三
旧温海町山五十川出身

この度、首都圏鶴岡会の理事としてお世話になります。
生まれは、温海町山五十川ですが、鶴岡市に合併したことを機に、生まれを「鶴岡」と誇らしげに答えたことを覚えています。
鶴工卒業後、務めた茨城の日立では、同窓生がたくさんいて、先輩後輩の絆も強く同窓であることのありがたさを実感したものです。
退職し、学生時代は、「山形県育英会学生寮」に、四年間お世話になり、今はその恩返しの意味で、評議員をしております。

卒業後間もなく現在の事業を立ち上げ、今日に至っておりますが、時間を自分で自由に



梅津 充幸さん
庄内町出身 埼玉県所沢市在住
3年間、汽車通学で余目から鶴岡を往復した鶴南高校時代でした。部活は卓球部で今では考えられませんが、部活休みは正月元日だけでした。そのおかげで庄内では鶴岡・鶴工が「卓球二強」でした。最近では、全日本卓球選手権にも出場する「強豪校」となりました。今年1月に東京体育館で行われました全日本卓球選手権は、在京OBで応援に行きました。
私は約40年の宮仕えを終え、土業（中小企業診断士）で埼玉県内の中小企業を訪問する日々を送っています。昨年3年ぶりに帰省（庄内町）しましたが、鳥海山・月山・羽黒山などの山々と田園風景は、まさに日本の原風景です。「ふるさと」の山に向かひて言うことなしふるさと山はありがたきかな（啄木）

今年に入ってから日本好きの台湾の友達も次々と来日し、楽しい2023年のスタートになりました。



富樫 浩さん
鶴岡市桂荒俣(旧櫛引町)出身 東京都練馬区在住
会社を定年後、妻とともに保育園運営企画を提出しましたら石神井公園近くで30人の認証保育所の営業許可が下りました。最初のうちは子どもの数より保育士が多く、皆に多大な苦勞を掛けましたが、今は順調に運営できております。

少子化問題が討論されておりますが兄、姉の下に赤ちゃんがいると上の子たちは笑顔になります。そして赤ちゃんを囲み、愛し、その成長ぶりに発見があります。笑いが多いほど、楽しい日が多くなります。きょうだい間のコミュニケーションを取るうちに自己肯定感が増し、人間関係が良くなって夢を語り合います。幸福な人生になるよう、大人全体で子どもの意見を受け入れて楽しい我が家になればと思います。きょうも園児と笑い、暮らし、日々遊んでいます。



庄内日報東京支局 富樫 嘉美
旧櫛引町桂荒俣出身

「金峰山」というシコ名のお相撲さんがいて、最近幕内に上がってきた。その名前を発する呼出の音がテレビから聞こえると、私は子どもの頃から眺め、親しんだ故郷の山を思い出し、家族、友人の顔が浮かびます。金峰山は力ザフスタン出身のアンコ（太め）力士。鶴岡とは縁もゆかりもありませんでした。師匠（肥後ノ海）が熊本市出身ということで、市内から見える山の名前を付けたとのこと。ネットで調べたら金峰（峯）山という名前の山は全国で9つありました。他の地域出身の方も「キンボウザン」のアナウンスを聞いた時に故郷を思い出しているかも。望郷の思いは年を重ねるごとに深くなっ



橋本 英二
鶴岡市三光町出身

ています。ふるさとが近くに感じられる会報誌面を作っていければと思います。

首都圏鶴岡会の皆様には、益々のご清祥の事とお喜び申し上げます。

平成25年に城畔同窓会に参加で出席したきっかけは定年を迎え私的な時間も増えた中、同窓会のお誘いを受け鶴工在籍時代を懐かしく思い出される宴でした。さらに今回は首都圏鶴岡会の理事にご推薦をいただき、今年度より新理事を務めさせていただく事になりました。宜しくお願い致します。

何分にも若輩でありますので先輩諸氏の皆様方のご理解とお力添えをいただきながらこれからも一致団結した力で会の活性化を図り強固なつながりを求めていきたいと考えております。

皆様方のご健勝をご祈念申し上げ総会で皆様にお会いできる日を楽しみにしてご挨拶とさせていただきます。

首都圏鶴岡会 新理事のご紹介

今後とも、よろしくお願いいたします。

首都圏鶴岡会 新規会員を募集しています!

鶴岡が大好きで一緒に活動していただける方を、随時、募集しています。ご家族・ご友人・会社の同僚等お誘いください。若い方(自称でも構いません)、大歓迎!

懇親会・様々なイベントを通じて、同郷の仲間や鶴岡が大好きな方とのつながりを深めませんか?

■年会費: 1,000 円

■主な事業: ふるさと訪問ツアー、各種懇親会、鶴岡市東京事務所の寒鰯まつり、庄内ふるさと会のだだちゃ豆会、江戸川区のお祭りへの参加など。

鶴岡寒鰯まつり

2月11日 建国記念の日開催

■開催日: 令和6年2月11日(祝)

■場所: 江戸川区船堀TOKIビル前広場
(都営新宿線船堀駅南口下車徒歩1分)

おいしい鶴岡の郷土料理「寒鰯汁」
寒い中で温かい汁を
味わう人気イベント!

ぜひお越し
ください!!



満員御礼

※受付終了

今年のふるさと訪問ツアーは

兄弟都市50周年記念

(本当は54年)

再び!!

コロナで行けなかった西郷さんの地 **鹿児島**へ

■日程

11月12日(日)
~11月13日(月) 1泊2日

■訪問先

- ①鹿児島市役所表敬訪問
- ②西郷隆盛ゆかりの地
(西郷南洲顕彰・南洲神社など)
- ③西南戦争にまつわる史跡
(城山公園・西郷洞窟など)



※申し込みされた方は体調を万全に!!

鶴岡市東京事務所 職員紹介

今年度もよろしくお願いいたします。お気軽にお越しください。



(所長) 石川 聡



白幡 佳純



岩瀬 弘幸



大島 一晃



菅原 美佐子

鶴岡市東京事務所 公式SNS

旬の情報を発信しています。
ぜひご活用ください!

[facebook]



[twitter]



会報編集委員

伊藤美津子 石川 康博 大泉 正

坂田 俊次 櫻井 孝子 富樫 嘉美



お問い合わせ

首都圏鶴岡会事務局

〒134-0088

東京都江戸川区西葛西7丁目28番7号
鶴岡市東京事務所内

TEL 03-5696-6821

FAX 03-5696-6822

E-Mail

tokyo@city.tsuruoka.yamagata.jp